

日本薬学会第139年会併催展示会
日本薬科機器協会 ワークショップ プログラム・受講申込み

3月21日(木・祝)

会場: 幕張メッセ・展示ホール8(展示会場内)

YWS-01 10:30~11:10

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科(古川 龍彦教授)
(株)日本医化器械製作所

「定量的3次元培養コロニーアッセイ」を用いた研究

提供されている軟寒天コロニーアッセイのキットは条件設定された材料がそろっており、手元に血清とプレートリーダーがあれば失敗なくアッセイができるものとなっています。本アッセイの初期のデータ、がん抑制遺伝子の研究の実験例をご紹介します、その有用性について示したいと思います。

YWS-02 13:30~14:10

熊本大学医学部(前田 浩名誉教授)
(株)日本医化器械製作所

癌治療の現状から将来の展望: 高分子型制癌剤のEPR効果の展開

日本人の2人に1人は癌になる。一方、治療に関しては早期癌の手術以外は、一部の癌を除き薬物療法の成績は2009-2013年に承認の最先端の制癌剤44種のうち、最も重要であるQOLの改善に寄与したのは約10%しかなく、延命平均わずか2.7ヶ月である。それに対して、QOLの劣化は何倍にもなる。これらの原因は薬剤が癌部以外に広く分布し、また標的分子に夥しい変異が生じ、薬剤の標的にならないからである。この点、高分子化薬剤はEPR効果により癌部に選択的に集積し、その結果、副作用は大幅に減少し、これらの問題の解決策となる。

受講申し込み

FAXまたはE-mailでお申し込みください。
FAX番号: 03-3407-9557 E-mail: info@nyk.gr.jp

年会の参加登録者が対象です。

事前申し込みの締め切りは 3月15日(金)です。

当日、会場でも受け付けております。

予定された受講者数を超えた場合、受講をお断りする場合がありますことをご了承ください。

希望講座名:

(講座番号YWS-O 複数申込み可)

氏 名:

所 属:

住 所:

連絡先:

E-mail: